

議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第1回)
開催日時	令和3年6月14日(月) 13:30~15:00
開催場所	伊勢市役所 本館3階 委員会室
出席した委員	萩吉康、徳田敦、小林裕典、村瀬広和、前村裕司、斎藤茂、本村鏡一、中村龍平、杉山謙三、森川和俊、前島賢、脇海道友美、西出裕一、二ノ宮尚美、黒精美行、水島徹、岡本忠佳、北村鈴代、赤坂知之 ※計19名
欠席した委員	0名
出席した事務局職員	市長、江原(健康福祉部長)、浦井(介護保険課長)、奥野(副参事兼介護監査係長)、藤川(主幹兼介護認定係長)、山本(介護保険料係長)、中村(介護給付係長)、浦田(健康課長)、杉浦(主幹兼健康づくり係長)、奥野(高齢・障がい福祉課長)、西岡(高齢・障がい福祉課副参事)、中川(高齢福祉係長)、小林(福祉生活相談センター長)、田代(総合相談係長)、中村(共生事業係長)、服部(地域福祉係長)、小川(連携調整係長)、世古口(医療保険課長) ※計18名
傍聴者	4名
議題及び協議概要	<p>1 委嘱状交付</p> <p>2 会長、副会長、分科会長の選出「資料6」 ○事務局案をとの意見により案を提示、会長及び副会長が選出された。 会長 萩 吉康 様 副会長 徳田 敦 様 ○分科会の委員及び分科会長については、会長が指名することとなっており、ケアマネジメント支援分科会の委員に脇海道委員、村瀬委員、二ノ宮委員の3名が指名されるとともに、分科会長に脇海道委員が指名され、了承された。</p> <p>3 地域包括ケア推進協議会の概要と協議会運営等スケジュールについて「資料1」 ○協議会の概要について、協議会の設置目的や所掌事務を条例に</p>

沿って、令和3年度の開催スケジュールを資料に沿って、事務局より説明

→了承

4 介護保険事業等の実施状況について「資料2」

○介護保険事業等の実施状況について、事務局より資料に沿って説明

委員「事業の実施状況の報告があったが、3年間の見通しを立てて、事業量や事業所数の見通しから、新規の事業所を認めるか等を議論すべきではないか。」

事務局「次回協議会の議題の進捗状況報告の際に、計画に対して結果がどうであったかを議論いただく。」

委員「PDCAをどう回すかということである。計画どおりだったのか、ずれているのかを見直していくのが仕事ではないか。そしてその先を上方修正するのか、下方修正するのかである。」

→了承

5 地域密着型サービス事業所等の指定等について「資料3」

○地域密着型サービス事業所等の指定等について、事務局から資料に沿って説明

→了承

6 地域密着型サービス事業者等の運営状況及び指導について「資料4」

○地域密着型サービス事業者等の運営状況及び指導について事務局から資料に沿って説明

→了承

7 地域包括支援センターの運営について「資料5-1、5-2」

○地域包括支援センターの運営について、事務局から資料に沿って説明

委員「会議が開催できなかった理由について、コロナを理由にし過ぎなのではないか。」

事務局「地域ケア会議は地域包括支援センターが中心となって開催する会議であるが、参加いただく地域の方など相手方の都合もある。」

委員「それを指導するのが市の役割なのではないか。横断的に行っている会議はないのか。」

事務局「地域包括支援センター長会議などを開催している。」

委員「収支決算報告書の雑支出が高額の所があるが内容は何か。」

事務局「詳細は分からないが、新しい地域包括支援センターであるので開設に関わる経費であると思われる。」

委員「虐待件数はどのように把握したのか。それらの虐待案件は収まっているのか。」

事務局「通報や相談などの件数である。介入したことにより、少なくとも深刻化を防ぐことができていると思われる。」

委員「施設職員による虐待はないのか。」

事務局「昨年度あったため、施設長に聞き取りを行った。虐待防止の研修を行ったり、事業所内に相談窓口を作ったりと再発防止に努めている。」

→了承

8 その他

○事務局より、下記のとおり報告。

- ・次回の協議会の開催について、8月頃の開催を予定しているが、日時等決まり次第連絡させていただく。